

国際婦人年連絡会 2025 年度 第2回セミナー



テレビ局で働く人の人権はどうなっているの? —世界の基準に照らして—

日時

1月16日 (金) 18:30~20:30
(18:15より入室可)

会場

Zoomによるオンライン開催

参加費

800円 (オンライン) Peatix以外での支払いは送料が必要です。

講師：伊藤 和子 さん

ヒューマンライツ・ナウ副理事長

<プロフィール>

1994年弁護士登録 東京弁護士会所属。弁護士登録以来、冤罪・子ども・女性の権利など、人権に関わる事件をつてがける。2004年よりニューヨーク大学ロースクール客員研究員として留学、その後、ジュネーブ国連人権小委員会インターン、ニューヨークで国際人権 NGO Center for Constitutional Rights のインターン、NGO 国連代表代理などを経て帰国。2006年7月にヒューマンライツ・ナウの立上げに関わり、事務局長を経て現在、副理事長。東京弁護士会および日弁連の両性の平等に関する委員会委員長を歴任。主な著作は、岩波ジュニア新書「人権は国境を越えて」、合同出版「人権で世界を変える 30 の方法」(共編著)、岩波新書「ビジネスと人権-人を大切にしない社会を変える」。



【セミナー内容】ヒューマンライツ・ナウは2025年2月から3月に行ったテレビ局の人権施策の実施状況アンケート調査を分析し、5月29日の記者会見の報告で人権施策の不十分さ、重要性を指摘しました。

テレビ局は極めて公共性の高い事業を担っています。2011年、国連に承認された、ビジネスと人権に関する指導原則に基づいて、世界は人権尊重に大きく動いていますが、近年、日本では旧ジャニーズ問題やフジテレビの人権侵害が国内外で大きく問題視されました。その後の人権施策の改善はどう進んだのでしょうか。ジェンダーによる差別は解消されてきているのでしょうか。詳細なアンケート調査の結果を踏まえて、現在のテレビ局の現状と世界の基準に照らした問題点を明らかにしていただきます。

お申込み方法

以下のフォームから
事前にお申込みください。

<https://iwylg-260116.peatix.com/view>

1月13日 (火) まで



開催日前日までに、Zoom参加者用URLをお送りします。

ご質問等がありましたら、下記にお問い合わせください。

セミナー事務局 hira-ysk@mbr.nifty.com

お申込みフォーム

主催：国際婦人年連絡会

<https://iwylg-jp.com/> Eメール：iwylg-i@nifty.com